



サルビア

令和3年6月21日

第26号

事故を防ぐために 自分たちができること



6月1日～6月30日まで伊勢崎市は「交通事故ゼロ!強化月間」です。

交通安全担当が左のような啓発看板を作り児童玄関近くに設置しました。

『3つのキーワード』は

- とまる
- みる
- たしかめる

通り慣れた道ほど気が緩んでしまうこともあります。また、梅雨の時期は、歩行者も傘で前が見えにくかったり、ドライバーも雨で運転しづらかったりします。大人も子どもも気をつけましょう。

2枚目の写真は校内の廊下です。残念ながら廊下を走る子が目立つようになってきたため、学級委員会の児童と正義の味方大使レインボー（4年生）がタグを組んで「廊下を歩こうプロジェクト」を始めました。廊下の中央に紙製の花を貼り付け、「ふまないように静かに歩こう」「右側通行をしてぶつからないようにしよう」と呼びかけています。担当の子どもたちがTV放送でも全校児童に伝えました。



子ども自身が自分たちの問題に「気づき、考え、実行する」ことはとても大切です。「トコトン自分の頭で考える」「自ら考えるクセを身に付ける」ことは生きる上で必要な力です。私も時々自分を戒めています。

<新体力テストがありました。>

6月15、16、17日に新体力テストを行いました。

実施種目は以下のとおりです。保護者の皆さんも子どもの頃に挑戦したのではないのでしょうか？

握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び
20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げ

昨年度はコロナ対策のため実施できませんでした。今年度はご家庭で上体起こしの測定にご協力いただき、その他を予定どおり実施することができました。ありがとうございました。

写真は校庭で行ったソフトボール投げです。水分補給の時間を確保しながら、取り組みました。



